山梨県立わかば支援学校 インクル推進部だより No. 1

WAKABA

令和5年 5月9日発行 文責:是枝

ごあいさつ

４月よりわかば支援学校に赴任しました校長の小林でございます。

さて、令和５年度は平成１９年度に特別支援教育制度が始まり１７年目となります。

この間、中央教育審議会報告「共生社会の形成に向けたインクルーシブ教育システムの構築」、「障害者基本法」改正、「障害者の権利条約」批准、「障害者差別解消法」施行と障害のある人と健常な人が「共に学ぶ」「共に働く」「共に生きる」ことに関わる法整備・環境が大きく変化しました。

特別支援教育の推進は「共生社会の形成に向けたインクルーシブ教育システムの構築」の実現を目指すため極めて重要なものであり、障害のあるお子さんが地域の小中学校の通常の学級や特別支援学級で生き生きと学んでいくことができる礎を成すものであると考えます。

本校インクル推進部では、幼稚園・保育所、認定こども園、小中学校の通常の学級や特別支援学級、高等学校等へのセンター的機能の発揮を一層強化していく所存でおります。

地域の皆様や教育関係者の皆様とともに、「障害のあるものも地域で共に学ぶ」ことを共に考え、推進していきたいと考えます。

一年間、よろしくお願いいたします。

わかば支援学校 校長 小林 勝

「困った子」は、実は「困っている子」

新年度が始まり、新しい子ども達との出会いは期待に満ち溢れたものだったのではないでしょうか。１学期がスタートして、１カ月が過ぎ、子どもたちとの距離も縮まった頃でもあり、学級や学年の中で、集団に馴染めなかったり、初めは気付かなかったけれど目立つ行動をしたりする子どもが目につくようになってくる頃ではないでしょうか。学級に少し困った子がいると感じることがあると思います。実は「困った子」ではなく、「困っている子」と言い換えることが出来ます。その「困っている子」が何に困っているのか、実態把握をして、手立てを考えることが必要です。その際、担任の先生一人で考えるのではなく、学年の先生や特別支援コーディネーター、管理職、必要であれば関係機関を巻き込んで、ケース会議を開き、実態把握をし、個別の指導計画や教育支援計画を立て、合理的配慮や支援方法を共有していくことが大切です。

新学期が始まったばかりの今、子ども達の「困った」に早く気付き、手立てを考えていくことが、学級や集団づくりには必要だと言えます。そうした手立てを講じることで、担任の先生や学級が、子ども達の安心して過ごすことができる居場所になると思います。是非、周囲の先生を巻き込んで、考えてみてください。

＊＊＊ わかば支援学校のセンター的機能について ＊＊＊

対象地域は、韮崎市、南アルプス市、北杜市、甲斐市、中央市及び昭和町です。

訪問支援

〇要請による、支援地域の幼稚園・保育園・こども園・小学校・中学校・高等学校等への訪問。状況により、心理士、ST（言語聴覚士）等、専門家を活用して相談することができます。

研修支援

〇特別支援教育に関する研修会の助言等のサポート
〇インクルーシブ教育システムに関する啓発

教育相談

〇学習面、生活面及び障害特性に応じた教育的支援等に関する支援
〇就学及び進学に係る相談

学校見学・体験学習

〇進路選択のための校内の見学、授業の体験、参加
※まずは本校 HP での学校概要紹介の視聴をお願いします（現在準備中です）。

☆事前に本校へ電話、FAX、メール等でご連絡ください。
☆電話やメールでのご相談は随時お受けしています。
☆新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、来校の際は、健康チェック等のご協力をお願いしています。

※訪問支援の流れ（午前・午後とも観察対象者は２名までとさせていただきます。）

1 在籍校での校内委員会により、校内での支援をまずは十分に検討
2 電話にて訪問支援の要請（相談したい内容、校内委員会での検討状況等をお聞きし、わかば支援学校校内で検討します）
3 訪問日程の決定後、派遣依頼文書（様式1）と相談票（様式2）の作成→わかば支援学校へ郵送
4 派遣文書（様式1）の写しを、市町教育委員会・中北教育事務所それぞれへ送付
5 訪問支援の実施
6 実施後、市町教育委員会への報告

就学・進学に向けて

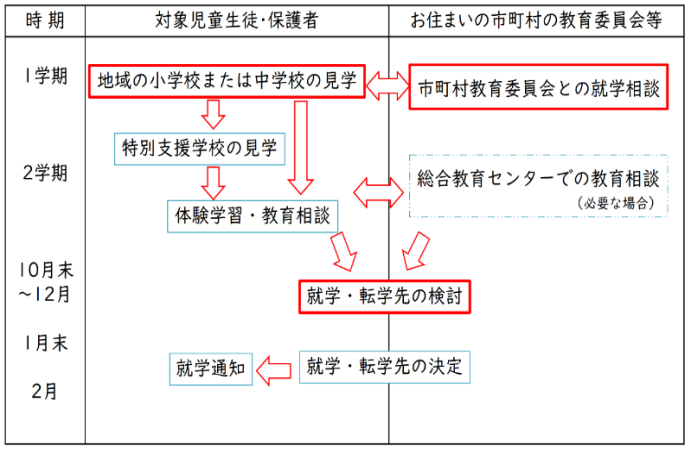
下の表は、特別支援学校への就学や進学を検討している場合についての例年の流れをまとめたものです。

小学校や中学校段階は義務教育ですので、お住まいの地域の教育委員会とよく相談され、居住地域の小学校や中学校の見学等を行うことが必要です。学校の様子や雰囲気を感じ、体験を通して、総合的に検討されることが望ましいです。

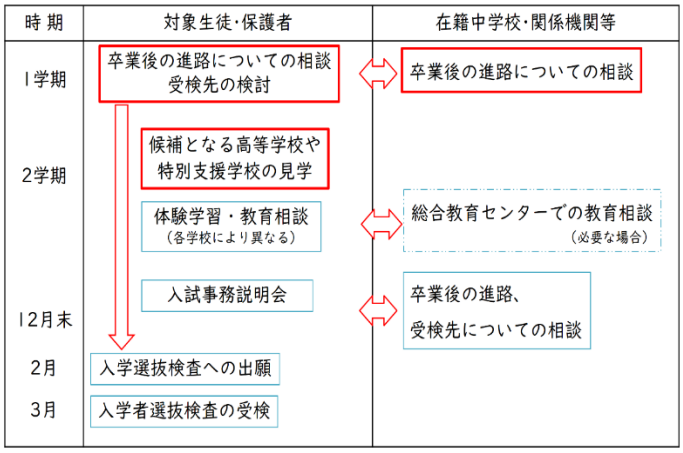
高等部は義務教育ではありませんので、入学者選抜検査があります。進路選択には様々な進路の方向を知ることとともに、本人の希望がとても重要です。

本校では、今年度もオープンスクールを実施しておりません。まずは、本校ホームページや学校概要の紹介動画（5月下旬掲載予定）を視聴いただき、学校の様子を知っていただきたいと思います。

【小学校や中学校、支援学校への就学・転学について】



【高等学校・支援学校高等部の受検までの流れ】



山梨県立わかば支援学校
〒400−0226 南アルプス市有野3346−3
TEL:055−285−1750
FAX:055−285−5827
担 当:インクル推進部（ 五味 優紀 江上 桐子 鮫田 直子 濱田 結衣）
【ＵＲＬ】 http://www.wakabay.kai.ed.jp/
【Ｅ−Ｍａｉｌ】 wakaba-yg@kai.ed.jp

受付時間
月・金 13:30～17:00 火・水・木 9:30～17:00